

# 寺報

No.624

令和元年8月

蓮華寺  
發行

## 御聖訓

過去の父母彼の卒塔婆の功德に  
よりて天の日月の如く、浄土を  
らし(略)此より後の御卒塔婆に  
も法華經の題目を顯はし給へ。

『中興入道消息』



高校野球

### (解説)

日蓮宗では、ご法事やお施餓鬼の時に建てられるお塔婆には、表にお題目とご先祖や仏様の戒名等を書き、裏には法華經のお言葉を必ず書きます。

日蓮大聖人は

「すでに亡くなられたご両親が、もしどんな暗闇の世界にいたとしても、太陽や月が闇を明るく照らすように、この塔婆の功德によって必ず浄土に行けます。

ですから、今後とも塔婆を建てる時にはお題目を書き顯わさなくてはいけません。」

さらに、このお題目と法華經のお言葉の光りに照らされ、現在生きています我々の命までもが輝いていくのであると教えました。

今月は『お盆』の月であります。

その最終日には『施餓鬼供養会』が行われます。

我々は今元気で暮らしていますとの報告をご先祖に届け、そして私を護ってくださいますようにとの願いを込めて、『お塔婆』というお手紙を出しましょう。

# お盆の日程

当山では次の日程でお盆行事を執り行っています。

十二日(月)

午前十時半頃

※当山の永代供養塔・水子観音・動物供養塔・日蓮大聖人銅像・浄行菩薩等のご供養

十三日(火)

午前六時～午後三時迄

※三内霊園墓経【他の霊園には参りません】

※位牌堂【僧侶が位牌堂で読経します】

十四日(水)～十六日(金)

※旧市内の棚経

午前八時～一日中

【十三日～十六日迄は葬儀や法事、ご祈祷、霊断等は出来かねます】

十七日(土)～二十日(火)

※檀家よりご依頼のある新市内の棚経

【ご希望の方は、あらかじめご予約下さい】

二十一日(水)

※『施餓鬼供養会』

昼十二時半より

【お盆の最後の行事です、必ず参拝・お焼香下さい】

(注)詳細は事務所まで。

☎776-5840

# お盆の棚経のお願い

毎年蓮華寺では、お盆の棚経(たなぎょうしょうりょうだな)(精霊棚しょうりょうだな)に対してお経を上げる)を八月の十四日より十六日まで青森の『旧市内』を回り、十七日より二十日までは、皆様からご依頼がありました『新市内』の檀家を回っております。しかし一週間の期間しかありませんので、数多くは回れないのが現状です。

特に最近では青森も住宅事情により、各家庭が新市内へと移動して行きました。

その点、十七日以降の棚経のご依頼が多くなっております。

でも十七日からは、お盆中に去くなりました方々の葬儀等も行なわなければならない状況から、多くの家庭は回れません。

そこで、当山では棚経を八月一日からでも回れるようにしております。

どうか、棚経をご希望の方は、お早目にお申込みの上、日時を決めて戴くようお願い致します。

なお、それ以外の方は、例年通りの日時にお伺いする

予定です。

また毎年お盆になりますと、檀家さんから「お経が短い」「棚経を忘れられた」とお叱りをよく受けます。

お盆は、限られた期間、限られた人数が、限られた時間で対応しなければなりませんので、お経が短くなります。まず事をご理解戴き、何とぞご容赦願いたいと思いません。

棚経もお坊さんが勘違いをしまして、まれに落とす場合があるかも知れませんが、その時はすぐにお寺にご連絡下されば善処致します。

また皆様も、お正月に求めて戴く『御守護札』を、玄関にしっかりと張っておいて下されば、はずす事はないと思えますので、どうかご協力をよろしくお願い致します。

# お盆の追膳

(位牌堂・三階永代供養堂)

\*十四日・十五日・十六日の三日間・・・千五百円数に限りがありますので、お早目にお申込み下さい。(受付中)

# 施餓鬼供養会

八月二十一日(水) 昼十二時半より当山の年に

一度の『施餓鬼供養会』が行われます。

お施餓鬼には、皆様の先祖代々の諸精霊(しよしょうりょう)や新盆(にいぼん)に当ります仏様の供養はもちろんです。特に普段から供養の行き届いていない精霊にも、お塔婆を上げて供養する事が大切です。

例えば、水子の霊・地主の霊・土地に縁する処の精霊・自分に頼る処の精霊・畜生類(ちくしょうりゅう)の霊などです。

特に『畜生類の霊』には、皆様が可愛がっていたペットや、日頃我々の身を養ってくれる牛・豚・鳥などの動物、お魚等の生き物の霊が上げられます。

皆様が、家族同様に愛情を注がれ、時に心をなごましてくれた愛犬や愛猫などのペットの霊、また我々の為に、その生命を犠牲にしてくれた生き物の霊、これ等への感謝も忘れてはいけません。

我々日蓮宗の檀信徒は、仏様の命を受け継ぐ総ての生き物を、法華経・お題目の力によって、救って上げなければいけない使命があります。

その為に行われるこの塔婆供養は、特別な効果があるのです。

皆様も、ともすれば日常の生活に追われて、大切なご先祖・仏様の供養も、感謝の気持ちも忘れがちになると思います。

どうかその感謝の気持ちを塔婆に表わし、心から報恩の誠を捧げようではありませんか。

そして自ら法要に参列し、共にお題目とお経を唱え、お焼香をして下さい。

### \*塔婆供養・・・一霊千円



### 『風車』の募集!

境内に安置してあります『水子観音』専用の「風車」をご供養の為にお願いします。

価格は一体七百円で、葉の部分に名前などを書き入れる事が出来ますので、ご希望の方は事務所までお申し付け下さい。



### 蓮華寺大本堂

#### 『須弥壇』

#### 『鬼子母神・妙見菩薩御厨子』

#### 『大黒天御厨子』

#### 修復浄財勸募のお願い

明年、令和二年六月二十一日(日)宗祖日蓮大聖人の御生誕八百年記念の東北教区慶讃大法要が当山を会場に厳修されます。

当日は、日蓮宗の管長『菅野日彰』猊下を初めとして東北の各上人の元、盛大な法要が行われます。

その記念事業として、当山では大本堂御寶前の前の『須弥壇』(前机)と両脇にお祀りしています『鬼子母神・妙見菩薩の御厨子』と『大黒天の御厨子』の修復工事を行う事に致しました。

大本堂が完成した昭和二年(一九二七)に収納されました『須弥壇』や『御厨子』も、九十二年の年月を経まして、かなり老朽化してきましたので、今般これを機会に修復したいと思えます。

どうかその旨をご理解戴きまして、今般の修復へのご協力をよろしくお願い致します。

なお、御浄財はご賛同頂けます檀信徒の皆様方にお願いでいしてあります。どうか、皆様のお力で『廣布山・蓮華寺』を守り続けていきたいと思います。

### \*勸募方法

- 一、改修費用 三千一百万円
- 一、完成期間 令和二年五月
- 一、浄財 一口・一万円

(注)事務所にてお申込み下さい。(何口でも結構です)

お名前と共に供養・祈願をして戴き、永久的に奉納保存致します。

### お守りは身に着けましょう

「お守りを持っていても、子供が中々身に着けてくれない」とお話を良く聞きますが、無理に首に下げさせなくてもよいですから、工夫してポケットや肌着などに着けてもらい、決して身体より離さない事だけにご指導して下さい。



### 蓮華寺聖徒団

#### 定時総会開催さる!

去る六月二十三日(日)蓮華寺聖徒団の令和元年度の定時総会(第六十一回)が、募集人員を越える沢山のご参加を戴き、岩手県花巻市の『身照寺』を会場に開催されました。

まずお寺に到着しまして、全員で「宮沢賢治」のお墓参りをし、その後、御住職の『牛崎海秀』上人によりますご開帳と身延山別院であるお寺の縁起、また法華経の詩人「宮沢賢治」のご生涯等についてのお話をし戴きました。

例年ですと、この後総会を行っていますが、御住職のお話が非常に丁寧でかつ詳しく教えてくれましたので時間の関係上、この場では出来ませんでした。

しかし、お寺の皆様には大変温かく歓迎して戴き、一心同力から感謝していました。

その後、会場を新鉛温泉『愛隣館』に移しまして、昼食・温泉等で疲れを癒し、良い一日を過ごす事が出来ました。

なお、収支決算と予算案は昼食の時に皆様にご承認戴きました事をご報告致します。

### 聖徒団会員の募集

会費・・・年額二、四〇〇円(月二百円)

会員の特典としましては、毎月ついたちの「盛運祈願会」の中で、住職が各会員のより『家内安全』をご祈願致します。

更に『定時総会』等のお知らせ、また総会の懇親会の援助に使わせてもらっています。

その他、大本堂御寶前のお花・皆様にお配りする新聞『聖徒タイムズ』・寺報等の一部など、会発展の為にさまざまな面で会費を活用させて戴いておりますので、どうかご理解とご協力をよろしくお願い致します。

詳しくは、蓮華寺「事務所」前に、聖徒団の『平成三十年度の収支決算書』『平成三十一年度の収支予算書』を用意してありますのでご参考にして下さい。

なお、三年以上会費を滞納しました会員は、自動的に退会となりますのでご了承下さい。

今後も、蓮華寺聖徒団は新会員をどしどし募集しておりますので、出来れば毎月ついたちの日に事務所にお申込み下さい。

### 青森蓮華寺聖徒団役員

団長 角田 堯淳

総務部長 齊藤 豊 会計部長 白取つじ子  
布教部長 杉淵 昌三 会 計 川越美由紀  
庶務部長 関 義蔵 書 記 角田喜代美  
婦人部長 三浦ナツヨ 監 事 小野 豊秀  
どうぞ今年度もよろしくお願い致します！

### ☆靈断

檀信徒の皆様で、日頃から何か困り事や悩み事がありましたら、迷わずに蓮華寺までご相談下さい。

日蓮宗に伝わる秘法『靈断』にて当山僧侶が解決、ご指導致します。

なお、宗旨宗派は問いませんし、秘密厳守です。

【相談料は原則、一件三千元となります】

(注)時間の関係上、御予約下さい。 ☎776-5840

### 八月の行事

一 日(木) 盛運祈願会 午後一時より

- ・ 毎月のお守り【霊神符】の交換の日です。
- ・ お勤めに参拝し、お題目とお経を唱えましょう。
- ・ 聖典(お経本)と数珠は必ずご持参下さい。
- ・ 蓮華寺檀信徒の方は必ずお守りを持ちましょう。



十 日(土) 日蓮大聖人のご回向 午後一時より

- ・ お経 如来神力品第二十一(訓読・日本語読み)
  - ・ 如来寿量品第十六 (真読・漢字読み)
  - ・ お勤めに参拝し、お題目とお経を唱えましょう。
- ②八月はお盆の為、十日の日にご回向しますので、お間違いのないようにご参拝下さい。

十三日(火)〜二十日(火)『お盆』 2頁参照

二十一日(水)『施餓鬼供養会』 昼十二時半より

### ☆奉仕のお知らせ

#### お盆の追膳

十四日(水) ②『お盆の追膳』のお手伝いは、朝【午前六時〜八時頃】夕【午後三時〜五時頃】です。お手伝い出ます方はどなた様でも結構ですので、時間迄お集まり下さい。

十八日(日) 施餓鬼供養会の準備 男女共・午前十時半より

二十一日(水) 施餓鬼供養会のお手伝いと後片付け 男女共・午前十時より

\*お施餓鬼は、先祖供養の為の精霊棚や流し供養の船の準備、また塔婆供養の仕度などがあります。

ご先祖の為に、ご奉仕をよろしくお願い致します！

奉仕部長・山田兼補 伝道部長・小野正春  
教宣部長・杉淵昌三

★今月の『檀信徒研修会』はお休みとなります。

# せ が き く よう え 施 餓 鬼 供 養 会

八月二十一日 (水)

昼十二時半より



## (追善塔婆供養)

- \* お塔婆のお申込みは各霊一霊につき千円です。
- \* 新盆の仏様は必ずご供養してあげましょう。
- \* 当日はお忙しくとも、法要に参列し、お焼香し  
一緒にお経・お題目を唱えるようにしましょう。
- \* お経は
  - ◎如来寿量品第十六・真読 (漢字読み)
  - ◎提婆達多品第十二・訓読 (日本語読み)
 中ごろ「大智徳勇健にして～」を読みます
- \* お供物も受け付けています。